

6

次は、【生徒が作った詩】と、その詩について生徒自身が書いた【解説文】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

## 【生徒が作った詩】

はじまりの朝

木の葉のすき間からこぼれる光

音をたてて開くつぼみ

さまざまな色がおどる通路路

どきどきしながらくぐる校門

「今年も一緒のクラスだよ」

見上げた教室の窓から

笑顔が私を見つめている

新学期の朝に見つけた春とともに

その一言が私をあたたかくしてくれた

行の番号

1

2

3

4

5

6

7

8

9

## 【解説文】

「はじまりの朝」は、新学年が始まる日の朝の様子と、そのときの気持ちを書き表した詩です。

これから始まる新学年への気持ちの高まりを表すために、書き方を工夫してみました。例えば、「音をたてて開くつぼみ」という部分では、開花する様子を「音をたてて」と表して、力強さや勢いをイメージしやすくしました。また、行末を名詞で終わらせたのは、登校する朝の様子をテンポよく表現したかったからです。

登校中に出会ったものはみんな、私の心をあたたかくしてくれました。でも、何よりもあたたかさを感じたのは、私に呼びかけてくれた友達の言葉でした。

一 **【解説文】**の中に――線部「行末を名詞で終わらせたのは、登校する朝の様子をテンポよく表現したかったからです」とありますが、「行末を名詞で終わらせた」行を、**行の番号1から9までの中からすべて選**びなさい。

二 **【解説文】**の中に――線部「友達」とありますが、**【生徒が作った詩】**では「友達」のことを別の言葉で表現しています。その言葉を**【生徒が作った詩】**の中から**漢字二字**で探し、**抜き出し**なさい。